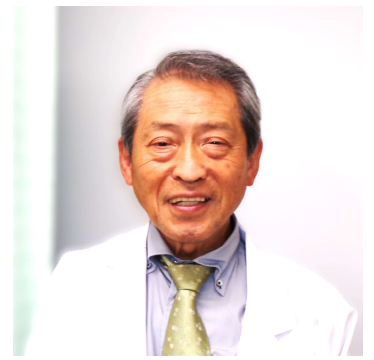


関節 リウマチ



野水 眞 医師
日本リウマチ学会専門医
日本整形外科学会専門医
日本リハビリテーション学会専門医

こんな症状はありませんか？

- ★関節の腫れ・変形
(特に手指や手首の関節)
- ★関節の痛み
- ★手指の握りにくさ

リウマチ性疾患(自己免疫疾患)の代表で最も多い病気が関節リウマチです。
両側や片側の手首・手指や足首・足指の関節が腫れて痛み、
手指の握りにくさを感じるのが典型的な症状です。

【薬物療法】

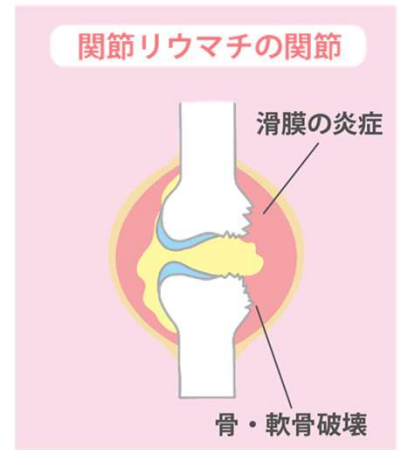
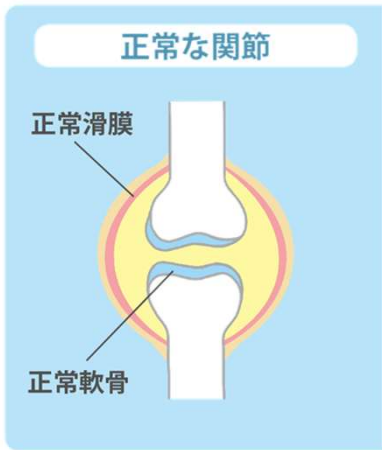
内服薬や注射薬で治療を行います。
関節の腫れや痛みを抑え、
関節が壊れるのを防ぎます。

【リハビリテーション】

関節を動かして、動く範囲を広げます。
筋力をつけて関節を安定させます。
体幹や下肢を中心に理学療法を行い、
上肢を中心に作業療法を行います。

【手術療法】

関節の破壊が進んだ場合には、関節を取り換える
人工関節手術が必要になります。
*手術が必要な場合には、専門の病院を紹介します。



※早期診断、早期治療開始が重要です。

30年前は関節リウマチは治らない病気で、進行を防ぐ事しかできませんでした。現在では、治療方法の進歩により完全に治る人も見られるようになってきています。関節が変形して、日常生活や家事・仕事に影響が出ることが無いように、早期の診断と早期の治療開始がとても重要です。気になる症状がありましたら、リウマチ専門医にご相談下さい。

人生100年時代 関節痛

放置しないで、寿康会！

〒332-0035 川口市西青木2-15-10

医療法人寿康会 **寿康会病院**

☎ **048 - 251 - 2050**

<https://www.jukoukai-hp.or.jp/>

